



平成 28 年 4 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社セイヨー
代表者名 代表取締役社長 飯塚 周一
(コード番号2872 東証第2部)
問合せ先 取締役経営企画室長 田辺俊秋
TEL 025-386-9988

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消についてのお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月期決算の内容及び今後の見通しについて検討した結果、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が解消したものと判断し、本日公表の「平成 28 年 2 月期決算短信」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

当社は、平成 27 年 2 月期第 2 四半期において、平成 26 年 2 月期より連続して営業損失を計上する見込みとなったことから、決算短信に継続企業の前提に関する重要な疑義が存在する旨の記載をするとともに、早期解消に向けて次の施策を実施してまいりました。

- ① 営業の強化
- ② 経営基盤の強化
- ③ 業務の効率化、標準化
- ④ 製品ブランド力の強化
- ⑤ コストダウン
- ⑥ 人材の育成

以上の対策を実施したことにより、当会計年度（平成 28 年 2 月期）は黒字転換し、平成 29 年 2 月期においても売上高 3,800 百万円（前年同期は 3,524 百万円）、営業利益 59 百万円（前年同期は 20 百万円）、経常利益 74 百万円（前年同期は 47 百万円） 当期純利益 55 百万円（前年同期は 61 百万円）を見込んでおり、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は解消したものと判断し、平成 28 年 2 月期決算短信において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしました。

株主の皆様、お取引金融機関をはじめ関係者の皆様には、大変ご心配をおかけいたしました
が、今後もさらなる業績向上と企業価値の増進に努めてまいりますので、引き続き
きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上